

## 実学講座「金属材料実験の手引き」について

編集チーム 大塚 誠<sup>1</sup> 中村篤智<sup>2</sup> 吉年規治<sup>3</sup>

コンピューターの高速化ならびに解析技術の進歩とともに、材料研究における理論解析の位置付けが大きくなり、その反作用として、実験技術のノウハウを理解する若手が少なくなっています。そこで、本企画の実学講座「金属材料実験の手引き」では、1. 組織観察、2. 特性の計測評価、3. ケーススタディ 金属材料の作製と調整について、一から学べる令和版の実験手引きを連載いたします。初めて実験を行う若手研究者もしくは初学者にとって“役に立つ”実験手法の基礎・ノウハウを、実験研究のプロが実験技術の視点から記事にしていくシリーズとなります。本掲載は、写真を多く取り入れ、実験時に短時間で視覚的に理解・確認しやすいように執筆しております。

是非、本連載を各実験機器(装置)の脇に常備しておき、作業時に各手順の意味などを確認しながら実験の質向上に役立てていただければと思います。本企画を通じ、会員の皆様の研究の一層の展開、本会と金属材料分野のさらなる発展に繋がれば、編集チーム一同幸いです。



大塚 誠



中村篤智



吉年規治